

第5回教育研究審議会

議事概要

開催日 : 平成21年6月24日 (水)

場 所 : 本部棟大会議室

出席者 : 今谷明学長、高田理孝副学長、福田誠治副学長、椎廣行事務局長、樋渡登学長補佐、大平栄子学長補佐、阿毛久芳研究科委員長、鶴田清司初等教育学科長、新保祐司国文学科長、儀部直樹英文学科長、前田昭彦社会学科長、大辻千恵子比較文化学科長、杉本光司地域交流研究センター長、浜谷エロイス外国語教育研究センター長、相川泰総務課長、重原達也学生課長

欠席者 : 田中一利理事、鈴木武晴学長補佐

■学長挨拶

今谷明学長よりあいさつ

議事

1. 平成22年度学科別の教員配置計画について

学長は、教員採用の考え方等を次のように示し、以下のように審議決定した。

・教員配置計画は、大学設置基準、大学院設置基準、関連法に基づく教員配置数、中期目標・計画の達成上の必要性、新たな組織の設置、新たな戦略上の必要性、現状の運営上の配慮などの事項を総合的に勘案し計画した。

・平成22年度採用に当たって「人事の基本方針」に基づく採用枠を堅持する方向で、各学科の欠員状況を優先し、特に英文学科の状況が憂慮されることから配置を計画した。

・図書館司書養成課程の係わる関連法令の改正に伴う教員の配置を計画した。また所属を既存の国文学科から切り離し、情報センターへの位置づけを計画した。

・戦略上の喫緊の課題である高校教員養成強化を図る上で経営的な配慮から国文学科への特任教授の配置を計画した。

2. 大学院非常勤講師の提案について

研究科委員長より候補者2名について説明があり、提案通り承認された。

3. 非常勤講師取り消し及び提案について

社会学科長より説明、次の提案通り承認された

・平成21年度非常勤講師の授業担当科目／取消

社会 「環境論理」0.5コマ・「環境社会学Ⅱ」0.5コマ

*尚、提案された候補者1名については、今後審議していく事とする。

4. 年度計画について

事務局より説明、各委員より様々な意見、質問があり補足説明をし、提案通り承認された。

・年度計画「海外における留学やフィールドワーク中の事故に備え、総合保険制度へ加入する。」保険業者の選考中である。緊急時の対応に向けた組織図の作成等、迅速に対応する。

8月から海外に行く学生に間に合うようにマニュアルを作成中である。

・年度計画「図書館市民貸出延べ件数350件以上を目指す。」

評価委員会から数値を掲げるよう指摘、昨年の実績からこの数字を設定した。

市民に開かれた図書館として広く市民に周知する必要がある。

・年度計画「学生ボランティア派遣を促進する。」

・年度計画「小中学校、高校の現場教員等との意見交換の場を設定する。

本学のボランティア団体と社会福祉協議会で「ボランティア広場」を実施している。

小学校の放課後支援を行っている。情報教育を支援している。

・年度計画「教員の人事に関する取り組み」

人事に教授会に係る様な選考規程への見直しが必要。

人事の決定プロセスが見え、教員が係っていると意識が持てるシステムが必要。

5. 都留文科大学出版助成金交付要綱について

事務局より説明、運営会議を立ち上げ協議し事業を進める等の補足説明をし、提案通り承認された。

6. 保健管理室のセンター化にむけて

学長補佐より、これまでの経緯の説明、各委員から意見・提案があり、今年度は具体的な準備室を立ち上げ次回の教育研究審議会です度審議する事とした。

報告事項

1. 仮称「都留市武道場」の建設について

事務局より説明、設計及び施設管理等について質問があった。正式決定されれば協議に入る。

2. MLL教室機器機種検討委員会の発足について

英文学科長より説明があった。

3. 学生チャレンジプロジェクト公募実施要項について

事務局より説明があった。

4. 年度計画の職場環境等について、事務局より説明があり再確認された。

【次回日程】次回は7月8日（水）の開催予定